

八丁堀

中仙町豊川字八丁堀

堀

米沢新田村は寛文の年水田に開けて御竿の打ち始めは正徳四年からであった。この開拓工事のとき一人一日米八升を賃<sup>と。</sup>せて掘った難工事の地域で「八升堀」といったのを近世になって八丁堀と文字に書きあらわしてから八丁堀と呼ばれるようになった。